

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 温暖化対策課  
 担当名: 総務・エコライフ推進担当  
 内線: 3033 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B8	低炭素型ライフスタイル推進事業費			一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費	
事業期間	平成17年度～	根拠法令	なし				戦略項目	09 新エネルギー埼玉モデルの構築	
							分野施策	040202 低炭素な暮らしとまちづくりの推進	
<p>1 事業の概要</p> <p>埼玉県における家庭部門の2011年のCO2排出量は2005年に比べ22.2%増と増加の一途を辿っている。そこで、家庭におけるCO2削減を進めるとともに、広く県民に向けた普及啓発事業を実施する。</p> <p>経費節減による減</p> <p>(1) エコライフDAYの推進 1,824千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア エコライフDAYの推進(6～9、12～3月) 2,626千円</p> <p>イ 地球温暖化防止活動推進員の活動促進(通年) 2,022千円</p> <p>ウ ライフスタイルキャンペーンの実施(通年) 330千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 地域における温暖化対策普及啓発活動の担い手育成 地球温暖化防止活動推進員を新たに委嘱(任期2年)するとともに、地球温暖化防止活動推進員の研修を充実させ、各地域におけるより効果的な活動を促進する。</p> <p>イ 他団体との連携による普及啓発活動の実施 NPO、県内企業等と連携し、それぞれのノウハウや強みを活かした普及広報活動を展開する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア エコライフDAYへの参加者拡大</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 市町村、県民、企業、NPO等との連携による事業を実施している。</p> <p>ア 市町村、埼玉県地球温暖化防止活動推進員、企業、NPO等との連携によるエコライフDAYの実施</p> <p>イ 埼玉県地球温暖化防止活動推進員による地域での取組の支援</p> <p>ウ 新たな広報ツールとしてのfacebookの活用(平成24年度～)</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 経費節減による減 1,824千円</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細目) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×1人=9,500千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額		繰入金						一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,824	1,824							4,978
現計額	6,802	6,708						94	